

競技注意事項

1 本大会に適用する規則は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則および大会規定による。

※ 競技規則 TR5.2に適合しないシューズの使用は認めない。

2 招集について

- 1) 招集所（競技者係）は、メインスタンド1Fロビーに設ける。
- 2) トラック競技は、競技開始時刻2時間前から競技開始時刻20分前までに、競技者係でコール用紙に○をつける（一次コール）。その際、1500mは腰ナンバーカードを、3000m以上の競技では別ナンバー・腰ナンバーカードを受け取る。その後、競技開始時刻5分前に現地で最終コールを行う（二次コール）。
- 3) フィールド競技は、競技開始時刻2時間前から競技開始時刻40分前までに、競技者係でコール用紙に○をつける（一次コール）。その後、競技開始時刻25分前に現地で最終コールを行う（二次コール）。
- 4) リレーオーダー用紙は、二次の招集完了時刻60分前までに競技者係に提出する（一次コール）。（用紙は競技者係に準備してある）。その後、競技開始時刻5分前に現地で最終コールを行う（二次コール）。
- 5) 多種目出場する競技者の招集時間や試合時間が重なる場合は、本人が最初の種目の一次コールの際に申し出て、指示を受けること。

3 競技について

1) トラック競技

- ア. レーンは、プログラム記載のレーンとする。
- イ. ナンバーカードは胸部・背部ともにしっかりと付けること。800mまでの種目については、腰ナンバーを各校で用意すること。
- ウ. スタートはイングリッシュコマンドを用い、1回の不正スタートで失格とする。明らかな不適切行為でないと審判長またはスターター主任が判断した場合は、審判長またはスターター主任がグリーンカードを呈示して当該競技者に注意を与える。

2) フィールド競技

- ア. 試技は、プログラム記載番号順とする。
- イ. 跳躍種目のナンバーカードは胸か背のどちらか一方だけでよい。
- ウ. 走高跳のバーの上げ方は下記を基本に審判員が判断する。
男子：1m40(練習)1m45-1m50-1m55……1m80 以降 3cm きざみ
女子：1m10(練習)1m15-1m20-1m25……1m50 以降 3cm きざみ
- エ. 三段跳の踏切板は男女とも9m、11mの地点に設置する。

4 競技用具について

- 1) やり以外は、主催者が準備したものを使用しなければならない。
- 2) やりは、検査を受けて自己のやりを使用できる。
検査は、9：20から10分間。100mゴール地点の用器具庫前にておこなう。
- 3) スパイクのピンは、オールウェザー用のピンを使用すること。アンツーカー用（土用）のどんがりピンは禁止する。なお、長さは、走高跳・やり投が12mm以内、その他の種目が9mm以内とする。また、先端近くで少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合しなければならない。

5 その他

- 1) ウォーミングアップは、バックスタンド下屋内練習場を利用する。9時40分までは、競技場トラックを利用することができる。
- 2) 公式練習以外の投てき練習は、一切禁止する。
- 3) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
- 4) 貴重品は各校各自で管理し、盗難には十分に注意すること。
- 5) 各学校の使用した場所は清掃に努め、ゴミは持ち帰ること。全体での清掃、後片付けは別途指示する。
- 6) 競技場開門は**8時00分**とする。